

# 大阪社保協通信

メールアドレス: osakasha@poppy.ocn.ne.jp  
http://www.osaka-syahokyo.com/index.html

第 1228 号 2020.1.30

大阪社会保障推進協議会  
TEL 06-6354-8662 Fax06-6357-0846

## **1月28日大阪府国保課と協議、2020年度事業費 納付金・標準保険料率(統一保険料率)本算定について**

### **説明うける**

大阪社保協は、11月14日に大阪府に対して以下の内容での要望書を提出し、1月28日午後、話し合いを行いました。大阪府国保課からの出席者は事業推進グループ阪口さん・堀さん、財政グループの西村さん。

大阪府に対しては、冒頭2月7日(金)午後に予定している「大阪府国保統一問題についての学習討論会」に今回の事業費納付金・統一保険料の内容、および今後の見通しについての説明に来ていただくよう要請を行いました。(今日現在、この要請については回答が来ていません)

#### **【11月14日提出の要望内容】**

1. 2020年度標準保険料(統一保険料)については引き下げること。
2. そのために大阪府第2号給付金については、インセンティブ的に交付するのではなく、事業費納付金計算の時に投入し、大阪府事業費納付金そのものを小さくすること。
3. 大阪府国民健康保険運営方針見直しに当たっては、必ず2020年以降4年間の統一保険料シュミレーションを出すこと。そのうえで統一のデメリットについて再度議論し、市町村国保会計が黒字となっても保険料を下げられない矛盾をどう解決するのか、考え方を示すこと。統一時期の延長も含め議論すること。
4. 全国で子どもの均等割を独自に減免する動きとなっている。まず、国からのこどもに対する調整交付金額(2018年度・2019年度)を明らかにしたうえで、国の制度創設町ではなく、府としての減免制度を創設すること。
5. 「災害減免(統一基準)」について2018年度府内市町村ごとの適用件数を明らかにしたうえで、現在の基準を見直し、全壊、半壊だけでなく一部損壊等についても適用できるよう見直すこと。
6. 給与口座の差押えを「差押え禁止の趣旨に反するものとして違法」とした9月26日大阪高裁判決(確定)について事業運営検討ワーキングチームでも確認し、大阪府内市町村に知らせること。

## ★令和 2 年度国保「市町村標準保険料率」の算定結果について

1月17日に大阪府市町村国民健康保険主管課長会議が行われ、来年度の標準保険料率について説明がされました。大阪社保協としては現在公文書開示請求中であり、まだ開示されていないので、協議で示された資料そのものをアップすることができませんが、説明がありましたので、以下概要を報告します。

以下が来年度の大阪府標準保険料率(統一保険料率)です。2020-2019-2018年度を並べておきましたので、料率を見ただけでも毎年あがっていることがわかります。なお、参考として都道府県標準保険料率も例示しておきました。都道府県標準保険料率は簡単にいうと全国平均の保険料率ということとなります。所得割と均等割りの2方式で計算します。大阪府の均等割と平等割を足したものと比べても、大阪府統一保険料は全国平均よりかなり高いことがわかります。

### 【令和 2 年(2020 年) 1 月本算定 大阪府統一保険料率】

	所得割	均等割	平等割	賦課限度額
医療分	9.05%	32,015 円	33,785 円	61 万円
後期分	2.69%	9,358 円	9,875 円	19 万円
介護分	2.66%	19,729 円	0 円	16 万円

### 【平成 31 年(2019 年) 1 月本算定】

	所得割	均等割	平等割	賦課限度額
医療分	8.57%	29,713 円	31,799 円	58 万円
後期分	2.69%	9,249 円	9,898 円	19 万円
介護分	2.58%	19,134 円	0 円	16 万円

### 【平成 30 年度(2018 年度)】

	所得割	均等割	平等割	賦課限度額
医療分	7.98%	27,311 円	29,668 円	54 万円
後期分	2.69%	9,178 円	9,970 円	19 万円
介護分	2.32%	17,062 円		

### 【参考 令和 2 年度(2020 年度) 都道府県標準保険料率】

	所得割	均等割	賦課限度額
医療分	8.62%	50,385 円	61 万円
後期分	2.71%	15,574 円	19 万円
介護分	2.65%	19,508 円	16 万円

## ★2020 年度一人当必要保険料額は大阪府平均で 2019 年度比較で激変緩和

### 前 9%アップ、緩和後 5%アップ

具体的に一人当必要保険料額がどうなるのかを一覧表につくってみました。激変緩和前で平均で 12,603 円 9%アップ、緩和後で 7,200 円 5%アップですが、自治体によりもっとアップしているところがあります。

### 2019-2020 一人当必要保険料比較

大阪社保協作成

一人当必要額		2019 年度 保険料収納 必要額 A 【本算定激 変緩和後】	2020 年度 保険料収 納必要額 B 【本算定】	B-A 値上げ額	値上 率	2020 年度保 険料収納必 要額 C 【本算定】激 変緩和額反 映後	C-A 値上げ 額	値上 率
<b>府全体平均</b>		<b>135,644</b>	<b>148,247</b>	<b>12,603</b>	<b>9%</b>	<b>142,844</b>	<b>7,200</b>	<b>5%</b>
1	大阪市	135,118	143,745	8,627	6%	141,826	6,708	5%
2	堺市	129,982	145,933	15,951	12%	138,151	8,169	6%
3	岸和田市	137,164	145,751	8,587	6%	145,751	8,587	6%
4	豊中市	140,469	160,261	19,792	14%	148,387	7,918	6%
5	池田市	146,956	160,282	13,326	9%	156,145	9,189	6%
6	吹田市	147,599	161,272	13,673	9%	154,867	7,268	5%
7	泉大津市	129,618	144,558	14,940	12%	136,766	7,148	6%
8	高槻市	139,013	156,480	17,467	13%	146,102	7,089	5%
9	貝塚市	125,942	144,780	18,838	15%	133,418	7,476	6%
10	守口市	136,417	144,787	8,370	6%	144,787	8,370	6%
11	枚方市	128,404	150,215	21,811	17%	136,566	8,162	6%
12	茨木市	135,798	160,938	25,140	19%	151,182	15,384	11%
13	八尾市	138,052	150,621	12,569	9%	142,902	4,850	4%
14	泉佐野市	138,052	146,403	8,351	6%	146,403	8,351	6%
15	富田林市	140,271	149,216	8,945	6%	146,291	6,020	4%
16	寝屋川市	122,252	141,052	18,800	15%	130,069	7,817	6%
17	河内長野市	146,676	152,711	6,035	4%	152,711	6,035	4%
18	松原市	133,223	141,701	8,478	6%	138,825	5,602	4%
19	大東市	129,628	141,039	11,411	9%	135,931	6,303	5%
20	和泉市	135,159	151,306	16,147	12%	142,391	7,232	5%
21	箕面市	147,606	166,967	19,361	13%	157,350	9,744	7%
22	柏原市	140,367	149,390	9,023	6%	146,506	6,139	4%

23	羽曳野市	129,550	146,838	17,288	13%	138,840	9,290	7%
24	門真市	126,266	144,875	18,609	15%	133,862	7,596	6%
25	摂津市	147,432	156,444	9,012	6%	153,524	6,092	4%
26	高石市	136,972	147,952	10,980	8%	147,952	10,980	8%
27	藤井寺市	133,563	143,095	9,532	7%	140,417	6,854	5%
28	東大阪市	136,730	146,957	10,227	7%	142,493	5,763	4%
29	泉南市	120,750	126,582	5,832	5%	126,582	5,832	5%
30	四條畷市	132,572	148,828	16,256	12%	139,888	7,316	6%
31	交野市	144,173	160,322	16,149	11%	151,469	7,296	5%
32	島本町	155,935	161,982	6,047	4%	161,982	6,047	4%
33	豊能町	158,391	170,177	11,786	7%	164,887	6,496	4%
34	能勢町	129,891	147,430	17,539	14%	137,296	7,405	6%
35	忠岡町	132,696	142,988	10,292	8%	138,701	6,005	5%
36	熊取町	148,633	152,826	4,193	3%	152,826	4,193	3%
37	田尻町	126,107	141,190	15,083	12%	132,653	6,546	5%
38	阪南市	133,971	141,704	7,733	6%	141,704	7,733	6%
39	岬町	140,434	151,170	10,736	8%	146,820	6,386	5%
40	太子町	138,791	159,380	20,589	15%	147,279	8,488	6%
41	河南町	149,666	156,574	6,908	5%	154,784	5,118	3%
42	千早赤阪村	137,704	160,752	23,048	17%	146,161	8,457	6%
43	大阪狭山市	142,564	158,617	16,053	11%	150,220	7,656	5%

★2018→2020 年激変緩和前府内平均 1 人当必要保険料は 2 万円・16%アップ!  
このままでは 2024 年一人当 18 万円・19 万円に!?

大阪府が必要保険料だと提示するのはあくまでも激変緩和後の保険料です。激変緩和というのは、2023 年までは国と大阪府が傾斜的に財政投入をして保険料を抑えるものですが、2024 年にはそれが無くなります。

2018 年の保険料と比較して、2019 年度・2020 年度必要保険料がどうなっているのかを比較する必要があります。毎年金額ベースで 1 万円ずつ、率では 9%、16%と大きくアップしていることがわかります。このままでは 4 年後の 2024 年には一人当必要保険料は 18 万円後半、19 万円になるのではという最悪の予想ができます。

# 2018-2020 激変緩和前必要保険料比較

大阪社保協  
作成

市町村名		2018 年度保 険料収納必 要額①	2019 年度保 険料収納必 要額② 【本算定激 変緩和前】	2020 年度 保険料収納 必要額③ 【本算定激 変緩和前】	2018 年① →2019 年 ②値上率	2018 年①→ 2020 年②値 上率
<b>府全体平均</b>		<b>127,894</b>	<b>139,669</b>	<b>148,247</b>	<b>9%</b>	<b>16%</b>
1	大阪市	123,968	135,118	143,745	9%	16%
2	堺市	120,736	133,668	145,933	11%	21%
3	岸和田市	126,406	137,164	145,751	9%	15%
4	豊中市	139,948	152,770	160,261	9%	15%
5	池田市	134,835	146,956	160,282	9%	19%
6	吹田市	137,003	151,643	161,272	11%	18%
7	泉大津市	124,670	136,424	144,558	9%	16%
8	高槻市	136,754	149,732	156,480	9%	14%
9	貝塚市	125,821	137,778	144,780	10%	15%
10	守口市	124,592	136,417	144,787	9%	16%
11	枚方市	131,003	142,494	150,215	9%	15%
12	茨木市	140,091	153,363	160,938	9%	15%
13	八尾市	132,906	143,373	150,621	8%	13%
14	泉佐野市	125,932	138,052	146,403	10%	16%
15	富田林市	129,001	140,666	149,216	9%	16%
16	寝屋川市	120,319	131,588	141,052	9%	17%
17	河内長野市	133,509	146,676	152,711	10%	14%
18	松原市	123,540	133,911	141,701	8%	15%
19	大東市	120,848	132,642	141,039	10%	17%
20	和泉市	131,318	143,373	151,306	9%	15%
21	箕面市	146,556	159,409	166,967	9%	14%
22	柏原市	129,522	140,795	149,390	9%	15%
23	羽曳野市	127,871	138,864	146,838	9%	15%
24	門真市	125,597	136,721	144,875	9%	15%
25	摂津市	136,741	149,143	156,444	9%	14%
26	高石市	124,536	136,972	147,952	10%	19%
27	藤井寺市	124,257	133,563	143,095	7%	15%
28	東大阪市	127,451	139,690	146,957	10%	15%
29	泉南市	112,417	120,750	126,582	7%	13%

30	四條畷市	128,693	140,153	148,828	9%	16%
31	交野市	138,502	151,865	160,322	10%	16%
32	島本町	144,218	155,935	161,982	8%	12%
33	豊能町	151,423	164,273	170,177	8%	12%
34	能勢町	130,622	141,513	147,430	8%	13%
35	忠岡町	124,374	134,869	142,988	8%	15%
36	熊取町	135,888	148,633	152,826	9%	12%
37	田尻町	125,529	134,414	141,190	7%	12%
38	阪南市	123,253	133,971	141,704	9%	15%
39	岬町	133,056	142,329	151,170	7%	14%
40	太子町	138,901	150,793	159,380	9%	15%
41	河南町	139,046	150,115	156,574	8%	13%
42	千早赤阪村	141,467	153,204	160,752	8%	14%
43	大阪狭山市	137,901	149,495	158,617	8%	15%

★2018 年度大阪府国保特別会計決算は単年度黒字 73 億 7600 万円、ただし国への償還 110 億円があり、実質▲37 億 2100 万円の赤字に。

★2 月 7 日(金)夕方、「大阪府国保統一問題についての学習討論会」を大阪府保険医協会で開催します。開始時間は大阪府から説明に来られるかどうかで変わります。決定次第発信しますので、ぜひご参加ください。

## 大阪社保協 地域・団体活動者会議

★日 時…2020 年 2 月 1 日(土)13 時～16 時

★場 所…大阪府保険医協会

★議 題 ①「第 30 回総会(3 月 7 日)議案」に対する討議

②地域での社会保障運動についての交流

③国保・介護保険の取り組み等